

## 実例 自然素材の家で血圧の薬、半分に「冬場の朝、すぐに起きられる」 「0宣言の家」に住む東京都八王子市・田代さん

「冬場でも、朝すぐに起きられる。はだしでも寒くないから、いつもリラックスしていられる。健康を損なう恐れがある建材を使わない「0（ゼロ）宣言の家」に住み始めて1年4ヵ月。田代幸太郎さん（75）は満足げだ。最低気温が氷点下になる真冬ですら、夜に暖房を切っても、室温が15℃を下回ることがない。「昔の家は花が凍っていたからね」。血圧も安定し、

手放せなかった薬も半分になった。家族のあかぎれやアトピーなども緩和されたという。

初めは住宅展示場で大手ハウスメーカーを回っていたが、「自然の材料だけを使っている」ことがメーカー選びの決め手になった。

住医学研究会（東京都中央区）が推奨する「0宣言の家」では、接着剤を含む

集成材や合板は使わず、構造材から建具、フローリングに至るまで全て無垢材に統一されている。クロスもビニール製ではなく漆喰や羽目板で、防虫剤・防蟻剤、屋根材などにも自然素材のみが使われる。

「夏も冷房をほとんど使わない」と田代さん。一年中、ほぼ一定温度で快適な室内空間の秘密は断熱材にあるという。一般的なグラスウールではなく、天然の木

質素材のセルローズファイバーや南極昭和基地でも使われているネオポールなど4層仕上げで、「遮熱」「断熱」「調湿」「透湿」の4つの特徴を持つ「クワトロ断熱」。湿度も人間にとって最適でダニ・カビが発生しにくいとされる40～60%に保たれている。

息子夫婦との2世帯住宅は笑顔が絶えず、よく友人を招くようになったという。木の風合いを喜んでもらう瞬間に笑顔があふれる。「いい家に巡り合えた。よかった」

## 来院者数が2.5倍になった病院も デザイン力で健康で幸せな空間を演出

ドムスデザイン

㈱ドムスデザイン（東京都渋谷区）は「デザイン力で人が健康に、そして、幸せに過ごせる“環境づくり”をミッションに掲げ、医療施設やマンション、戸建てなどの設計&デザインを多数手掛けている。

代表取締役の戸倉蓉子氏は看護師を経てイタリア留学後に一級建築士・デザイナーに転身した。実績が買われ、2012年度から2年間、経済産業省の「おもてなし経営企業選」の選考委員を務めた。

2010年にひらたあや整形外科クリニック（東京都西東京市）を手掛けた際には、「ライトトナス値」（色による血圧や呼吸などの変化を数値化したもの）で最もリラックスする色とされるベージュを基

調に待合室をリフォーム。待ち時間のクレームはなくなり、来院者数は2.5倍に増えたという。

その他にも、受付を機質なカウンターから椅子つき的高级ホテル仕様に変えたことで受付時のクレームが減り、患者数も半年で1.5倍になったクリニックや、外観を淡いピンクから濃いグレーの美術館のような仕様に変更することでオープン内覧会に3,000人を集め、その後の来院者数アップにつなげた大型疾病予防施設など、実績は枚挙にいとまがない。

戸倉社長は「社員満足度を上げることが顧客満足度向上に繋がる。健康に過ごせる環境づくりに貢献していきたい」と話す。

## 国産無垢材100%使用 高断熱適気密仕様で冷暖房要らずの快適空間を実現 天然住宅

（一社）天然住宅（非営利、東京都目黒区）は「森を守って 健康 長もち」をモットーに、健康、安全、心地よさを追求した家づくりに長年取り組んできた。戸建を中心にマンションやエコヴィレッジ、クリニックや高齢者施設などを全国で手掛けている。東日本大震災の被災地では、津波で流されたコミュニティセンターの建築も手掛けた。

構造材や住設などには化学物質を極力含まず、接着剤も有害物質を排除した独自開発の天然素材を使用する。断熱材も天然ウールを使用し、壁材には独自開発の貝てき漆喰を採用。デザイン性の高いパターンを数多く揃えるのも強みだ。外構工事でも殺虫剤や除草剤の使用を避け

るなど、「人体に害のない素材のみの使用」を徹底している。贅沢な材料を使いながら、木材や自然素材の産地直送体制を整えることで大手ハウスメーカーと同等の価格帯を実現した。

目指すのは「長寿命の300年住宅」。しなやかな強さを持つ国産無垢材を100%使用し、独自の工法で東日本大震災級の地震にも動じない耐久性と耐震性を兼ね揃える。外壁は断熱性と調湿性、耐火性を併せ持つ「高断熱適気密」で、かつ空調要らずで「夏涼冬暖」の快適空間を演出している。

長く使える住宅づくりを進める事で、危機に瀕している森林の保全と、林業の再生も目指している。

## ポイント 「断熱化」＝「省エネ化」 積極的な補助金活用で財布も「健康」に

住宅や施設の断熱化は住人や従業員に健康をもたらすが、実は「財布」にも優しい。外気温に影響されなくなる分、冷暖房費が大幅に節約できる「省エネ化」が図れるのだ。

断熱化された住宅への建て替えや断熱リフォームにより、1年間の光熱費が約30万円から半減した、といった事例はザラにある。工場や病院などの大型施設になると、その省エネ効果は年間数百万～数

千万円に及ぶこともある。

個人向けの補助金としては住宅エコポイント制度などがあるが、事業者向けには経済産業省・資源エネルギー庁の「地域工場・中小企業等の省エネルギー設備導入補助金」（14年度補正予算額929億5千万円）、「住宅・ビルの革新的省エネルギー技術導入促進事業」（同150億円）な

どがあり、費用の1/3～2/3を補助する充実ぶり。活用しない手はない。

補助金交付決定額の合計が予算に達した場合、公募期間内でも受付は終了。省エネ関連の補助金に詳しいコンサルタントによれば、「実質的な公募期間は約1ヵ月」だとか。事前の綿密な計画と優秀な指南役の存在が補助金獲得のカギになる。

DOMUS design  
www.domusde.co.jp

# デザイナーという名の魔術師

わくわくする病院・高齢者施設・住宅

私達はそこに住まう人、そこで働く人を「女性の感性」で幸せに、健康にします。  
来院者数が2.5倍になった病院、社員が心の病に陥ることなく、イキイキと働けるようになったクリニックや施設、  
家賃が相場の1.5倍なのに10年経っても満室のマンション……。  
ドムスデザインはそんな建物をプロデュースしています。



代表取締役 戸倉 蓉子  
イタリア政府認定デザイナー・一級建築士  
ナースとして慶應義塾大学病院に勤務。人間は環境で生き方が変わることを知りインテリアの勉強を始める。  
ミラノに留学し建築家パオロ・ナーバ氏に師事。  
帰国後に一級建築士を取得し（株）ドムスデザインを開設。  
元気になる病院・若くなる高齢者施設などユニークな企画でメディアにも露出する建築物を多くプロデュース。  
ブログ：http://blog.livedoor.jp/ciacmontalcine/  
著書：いい家には抱かれない

株式会社ドムスデザイン（一級建築士事務所）  
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 3-38-11 原宿ロイヤルビル 3F  
TEL:03-6406-2525 FAX:03-6406-2526 E-mail:contact@domusde.co.jp